

～住民が支え合う安心で安全なふるさとづくり～ 付知町まちづくり協議会だより

2023.1.25 発行 No.77



謹賀新年



新年明けましておめでとうございます。新型コロナウイルス感染症の影響を受け始めて、早3年が経ちます。未だに思うような活動は出来ませんが、それでもコロナ禍前に出来る限り近い形での事業を行って参りました。

私たちまちづくり協議会の活動は、地域の皆さんと共に住民が支え合う安心で安全なふるさとづくりを目指しております。また、まちづくり活動は5年10年とかけ創り上げていくものです。その中でも、特に次世代を担う付知の子どもたちに付知の魅力を伝え、その魅力を守り次世代に繋げることが私たち地域の大人の役割です。まちづくりは地域の皆様のご理解とご協力がある活動です。

この素晴らしい付知町を地域の皆さんと盛り上げ、より良い地域になるよう、本年度も役員・職員一同頑張ってお参りますので、本年度も地域の皆様方のお力添えをどうぞよろしくお願い致します。

令和5年1月 付知町まちづくり協議会 会長 早川 正人

三ツ緒伐り合同練習会に参加しました

11月12日(土)に伊勢神宮の宮路山において、伊勢神宮営林部の皆さん、上松町三ツ緒伐り保存会の皆さん、裏木曾三ツ伐り保存会(早川正人会長)の皆さんによる合同練習会が行われました。

令和7年に予定されている第63回式年遷宮御杣始祭に向けた斧を使った伐採技術の向上のために行われたもので、裏木曾三ツ伐り保存会からは6名が参加されました。

合同練習会は、今までに上松町や市内で練習会を行ってききましたが、今回は伊勢神宮のご厚意により伊勢神宮に隣接する宮路山で練習会が行われました。

今回、裏木曾三ツ伐り保存会から参加したメンバーは斧による伐採経験が浅いため、上松町の保存会の方から指導を受けながら直径60cmのヒノキ一本を伐採しました。

参加したメンバーからは、「斧を使った伐採は練習の機会が少ないため良い経験になった」、「伊勢神宮の神路山での練習会に参加できたことは誇らしいこと」、「上松の会の方からの指導がすごく勉強になった」などと話されていました。

裏木曾三ツ伐り保存会では、令和7年の御杣始祭に向けて杣夫を増やしたいといわれており、林業経験のある方や興味のある方の協力をおねがいいたします。



上松町の保存会の方から指導を受ける様子



参加したメンバーと株祭りの様子

付知中学校3年生「付知と自分を語る会」

12月20日（火）、13回目となる付知中学校3年生との意見交換会「付知と自分を語る会」を開催しました。

今年度は3年生の発表を1・2年生も一緒に聞きました。3年生は義務教育を終える今、3年間の学び、そして総合的な学習のまとめとして、学年の仲間・在校生・保護者・地域の方に自分の思いを堂々と語り伝えること、また、1・2年生は3年生の思いを聞き、これからの中学校生活で学ぶことや、中学校の出口を明確にすることで、今後の中学校生活における願いや目標を明確に持つことを目的として行いました。



当日は生徒138名、まち協会員や保護者等25名が参加しました。

発表のテーマは、

【①付知について、②自分について、③震災学習、④その他】の4つがあり、生徒がそれぞれテーマを決め、発表の準備を行ってきました。

3年生の代表者3名が体育館で発表を行い、その発表に対してまち協代表者が感想を述べました。また、1・2年生も積極的に挙手をし、感想を述べる姿が素晴らしかったです。

その後、6クラスに分かれ、3年生全員が発表を行い、1人1人に下級生やまち協会員から感想が出ました。

3月で義務教育が終わり、それぞれの道へと進む3年生の皆さん。付知で過ごした15年間で、付知のことをたくさん知り、学び、ふれあい、様々な体験をしてきたと思います。ふるさと付知で学んだことを胸に、自分の道に自信を持って進んで下さい。そして、この付知町を皆さんで盛り上げていってくださることを願っています。

～ご寄付をいただきました ありがとうございます～ 【R4.11.17～R5.1.13 受付分】

・匿名 様	100,000円	・三尾 律子 様(故小南登美様)	
・田口 秀典 様	100,000円		100,000円
・北原 潤一 様	200,000円	・小池 結香 様	100,000円
・早川 克法 様	100,000円	・匿名 様	100,000円

まちづくり協議会では今後も皆様のご意見を伺いながら、大切な寄付金を有効に活用させていただきます。ご意見等ありましたら、事務局またはホームページまでお気軽にお寄せください！

